

犬山総合高校との意見交換会 フィードバック

【概要】

○日時 令和8年1月19日（月）午前10時50分～午前11時40分

○会場 犬山総合高校

○対象 3年（3B-2）

【発言項目】

○課題テーマ1 「地域ブランドをつくろう」

○内容

犬山の食材を使って新しいスイーツを提案する。具体的には、犬山のお米と日比野製茶の抹茶を使い、ライスプリンを作りたいという考えにまとまった。

実際に冬休み中に、講師の方に教わりながらライスプリンを作ってみたが、味が少し濃いため、多くは食べられず好き嫌いが分かれそうだった。

その後も、授業後に集まって自分たちだけでライスプリンを作った。前回とは作り方を変えて5種類づくり、その中でチョコ味と抹茶味が人気だった。前回よりもライスプリン自体の評判もすごくよかった。

最初は、お米のつぶを残していたが、つぶして粘り気を出して、米粉でタルト生地を作り、そこに流し込んで、ライスプリンタルトを作りたいと思っている。

ターゲットは、観光に来た若者をメインにしたいと思っているが、お米やお茶は健康にいいので、地元産の健康スイーツにすることで地元の方にも愛していただけるようなスイーツにしていきたい。

【議員からのフィードバック】

地域ブランドを作るうえで、観光に来た若者をターゲットに決め、犬山のお米や抹茶を使った新しいスイーツを提案されました。素晴らしい着眼点だと思います。

また、冬休み中にもかかわらず、講師の方に教わりながら試作をされ、その後も授業後に集まって試作を重ねたとお聞きしました。皆様の取り組みに感謝申し上げます。今回取り組まれたスイーツが、今後少しでも形になることを願っております。

犬山総合高校との意見交換会 フィードバック

【概要】

- 日時 令和8年1月19日（月）午前10時50分～午前11時40分
- 会場 犬山総合高校
- 対象 3年（3B-2）

【発言項目】

○課題テーマ2 「犬山らしい教育」

○内容

グループでの話し合いの結果、歴史を守るまちが、犬山らしさだという結論になった。犬山市民の幼稚園、保育園児、小学生に絞って、小さい頃から、「自然を壊さない」「歴史を身近に感じる」ことで、地域参加につながり、小さな文化の継承につながると考えた。

紙芝居で魅力を伝えるのはどうかと考えた。話の内容は、主人公をわん丸君にし、少女が昔の犬山にタイムスリップして、わん丸君と一緒に、犬山の自然や歴史について学ぶというものである。

【議員からのフィードバック】

キーパーソンが欠席する中、出来る限りの結論を出そうと奮闘してくれた。プレゼンの流れは、わん丸君が犬山城から犬山城下町を俯瞰、犬山の歴史やそれに根ざす面白さを紙芝居で語るというものだ。犬山城城主と言う立場や犬山城からと言う視点は、我々関係者からは大人の事情でやや憚れる事だが高校生はそれを何の躊躇もなくやってくれそうだった。是非「紙芝居 犬山城物語 byわん丸君」を完成させていつの日かご披露頂きたい。

犬山総合高校との意見交換会 フィードバック

【概要】

- 日時 令和8年1月19日（月）午前10時50分～午前11時40分
- 会場 犬山総合高校
- 対象 3年（3B—2）

【発言項目】

○課題テーマ3 「訪れたいくなるまちって？」

○内容

犬山は、名古屋に行くのに交通の便がよい。また、東京や名古屋と比較して物価も安く、子どもが遊べる場所も多いため、田舎に住んでいる人や子供がいる人をターゲットとする。

実際に作成したポスターには、体験してもらいたい内容を3つ掲載している。また、移住者を増やしたいと思っており、対象者を、20歳から30歳までの子育て世代とする。

犬山は、電車が行ける所が多く、平日は仕事に行き、休日や週末は農業したりなど、いろんなことが一気にできる場所だと思っている。

さらに、空き家に住んでもらいたいと思っており、現在、犬山市だとリフォーム補助金が60万円だが、80万円や100万円へ増やしてほしいと思っている。

空き家を、リフォームしたり、庭をつけたり、遊ぶ場所を付けたり、子供を楽しめたり大人も楽しめたりする場所を作っていきたいなって思っている。

【議員からのフィードバック】

犬山に移住者を増やすために、若い子育て世代を対象に空き家の活用と農業（田んぼ体験）に焦点を当てたことは、犬山の現状を踏まえた発想と心強く感じました。

市としても移住定住の政策を進めていますが、「移住してみたい」と思うきっかけづくりとしてヒントを与えてくれる提案だと思えます。

市議会としても前向きに取り組んでいきたいと考えています。

犬山総合高校との意見交換会 フィードバック

【概要】

- 日時 令和8年1月19日（月）午前10時50分～午前11時40分
- 会場 犬山総合高校
- 対象 3年（3B—2）

【発言項目】

- 課題テーマ4 「犬山の魅力を発信するには？」
- 内容
 - 犬山の魅力を発信するために、若者や外国人、子供からお年寄りまで幅広い層が「遊びに行きたい」と感じるショート動画を制作したいと考えている。
 - 犬山の魅力は、歴史の長さや観光地の豊富さで、リトルワールドやモンキーパークなどテーマパークが充実している点である。
 - その魅力を伝えるため、実際に現地を訪れ、自分たちの視点で、撮影した素材をまとめたり、犬山城や城下町をきれいに撮影する方法をまとめたものを動画作成したいと思っている。

【議員からのフィードバック】

- 犬山の魅力の話の中で夜の犬山を知ってもらいたいといった話と、現在ある魅力を知ろうと言った話がありました。犬山市には、観光資源はたくさんあるけれども、昼の素材が多く、夜の魅力を伝えたいという意向が伝わってきました。
- まずは、ご自身たちの目で犬山市の魅力を発見して、それをショート動画にまとめ、犬山の魅力を発信して頂ければと思います。

犬山総合高校との意見交換会 フィードバック

【概要】

- 日時 令和8年1月19日（月）午前10時50分～午前11時40分
- 会場 犬山総合高校
- 対象 3年（3B—2）

【発言項目】

○課題テーマ5 「人口減少（少子化）」

○内容

犬山のお米を使った取り組みと関連づけて、田畑の作業体験イベントを開催することを提案する。直接体験することで、農業の大変さと楽しさを知ってもらうことができ、農業に参加する人が増え、地域に定着する人が増えることを期待する。

一方で、犬山の羽黒地区は田んぼが多く、大型施設が少ないため、そうした施設を増やせればよいと考えたが、田んぼを埋める必要があるため、さらに検討が必要と感じる。

また、少子化問題については、子どもを産むべきという古い価値観に縛られず、子育てや仕事を自由に選択できる環境づくりができればよいと考えた。

【議員からのフィードバック】

参加予定4人の生徒のうち、当日2人が欠席であったため大変と感じました。課題も難しかったのかとは思いますが、その中で農業に興味を持つための体験田植えなどを行うことによって、楽しさを知り定住に繋がるのではという発想も生徒さんらしかったです。